

平成30年度（2018年度）

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

博士後期課程（2次募集）

学生募集要項

一般選抜  
特別選抜（社会人）  
特別選抜（外国人）

【連絡先】

〒670-0092

姫路市新在家本町1-1-12

兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課

電話 (079) 292-1513

FAX (079) 292-1530

問い合わせ受付時間 平日9:30~17:00

# 目 次

	頁
I. 平成30年度2次募集入学募集要項 . . . . .	1～4
1 募集人員	
2 出願資格及び条件	
3 願書受付期間	
4 出願手続	
5 選考方法	
6 学力試験・口述試験等の日程及び場所	
7 合格発表	
8 入学料及び授業料	
9 入学手続	
10 注意事項	
(参考)	
・出願手続に必要な書類一覧	
・出願資格認定について	
II. 博士後期課程指導教員と授業科目内容 . . . . .	5

## 【出願手続に関する提出書類等】

- ① 入学願書 (様式1)
- ② 推薦書 (様式2)
- ③ 承諾書 (様式3)
- ④ 博士前期課程 (修士課程) 等における研究等概要 (様式4)
- ⑤ 博士後期課程における研究計画書 (様式5)
- ⑥ 出願資格認定審査申請書 (様式6)
- ⑦ 研究・活動報告書 (その1) (様式7)
- ⑧ 研究・活動報告書 (その2) (様式8)
- ⑨ 研究活動内容確認書 (様式9)

## 【その他】

長期履修制度について

※ アクセス及び建物配置図

## 環境人間学研究科のアドミッションポリシー

環境人間学研究科は、環境と人間に関する学際的、融合的なアプローチを通じて、新たな環境創造を担う高度な識見、研究力をもった人材の育成を教育理念としています。この理念の実現に向けて、人間学の基本に立ちながら、社会のニーズに応える高度な専門知識と問題発見能力を持ち、かつ環境に関する諸問題を体系的・総合的に分析・解明できる能力を有する専門職業人の養成を目指しています。

そこで環境人間学研究科では、次のような学生を求めています。

- 1) 環境と人間に関する諸問題に関心を持ち、専門職業人としての基礎的な学問を学び、研究する意欲のある人
- 2) 環境と人間に関する諸問題に対して、より広い視野、高度な知識、鋭い先見性をもって、体系的な問題発見・分析能力と技術を身につけることを目指す人
- 3) 環境と人間に関する諸問題に対応する方策を具体的に考案し、知的好奇心を持って積極的・活動的に取り組む行動力のある人
- 4) 環境と人間との相互作用として、人間の健康や文化の多様性を探求し、環境共生社会の実現に向けた具体的な方策を考えようという人

# 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程学生募集要項

I. 平成30年度大学院環境人間学研究科博士後期課程の学生を次のとおり募集します。(2次募集) (平成30年4月入学)

2次募集	一般選抜	特別選抜(社会人)	特別選抜(外国人)
1. 募集人員	環境人間学専攻 若干名	環境人間学専攻 若干名	環境人間学専攻 若干名
2. 出願資格及び条件	<p>(1) 出願資格</p> <p>次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)</p> <p>④ 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で入学時までに24歳に達している者</p> <p><u>③④に該当する者は、出願資格認定の事前審査を行うので、4ページ(出願資格認定について)を読んで手続きをすること。</u></p> <p><u>ただし、修士論文に相当する論文が少なくとも一編以上あることが必要である。</u></p>	<p>(1) 出願資格</p> <p>本学環境人間学研究科指導教員の推薦があった者で、平成30年4月1日現在において27歳以上で、5年以上の勤務経験又は社会経験を有し、その経験を大学院での研究水準において、深化させることを目指す者で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)</p> <p>④ 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p><u>特別選抜(社会人)は出願資格認定の事前審査を行うので、4ページ(出願資格認定について)を読んで手続きをすること。</u></p> <p><u>ただし、修士論文に相当する論文が少なくとも一編以上あることが必要である。</u></p>	<p>(1) 出願資格</p> <p>日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当し、入学後「留学」の在留資格が得られる者</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)</p> <p>④ 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時までに24歳に達している者</p> <p><u>③④に該当する者は、出願資格認定の事前審査を行うので、4ページ(出願資格認定について)を読んで手続きをすること。</u></p> <p><u>ただし、修士論文に相当する論文が少なくとも一編以上あることが必要である。</u></p> <p><u>日本に在住しない外国人が出願するにあたっては、諸々の手続き(出願、受験、入学、入国等)について、希望する研究指導教員と入念に事前打ち合わせを行うこと。</u></p>
	<p>(2) 出願条件</p> <p>出願者は、希望する研究指導教員とあらかじめ協議の上出願すること。</p>		
3. 願書受付期間	<p>平成30年1月15日(月)から平成30年1月25日(木)まで(必着)</p> <p>受付時間: 土曜・日曜・祝日を除き、午前9時30分から午後4時まで</p>		

2次募集	一般選抜	特別選抜（社会人）	特別選抜（外国人）
4. 出願手続	<p>下記の書類等に入学考査料30,000円（ゆうちょ銀行または郵便局が平成30年1月4日以降に振出した「普通為替証書」によること。ただし、証書には何も記入しないこと）を添えて兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課に提出する。ただし、本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については、入学考査料は不要</p>		
	<p>① 入学願書（本学所定の様式1） ② 出身大学の成績証明書及び出身大学院の成績証明書 ③ 研究指導承諾書 （本学所定の様式3に、本学研究科指導教員の承諾を得ること） ④ 外国人留学生は、住民票（在留資格、在留期間の記載されたもの）</p>	<p>① 入学願書（本学所定の様式1） ② 出身大学の成績証明書及び出身大学院の成績証明書 ③ 本学環境人間学研究科指導教員の推薦書（本学所定の様式2）（事前出願資格認定で提出） ④ 外国人は住民票（在留資格、在留期間の記載されたもの）</p>	<p>① 入学願書（本学所定の様式1） ② 出身大学の成績証明書及び出身大学院の成績証明書 ③ 研究指導承諾書（本学所定の様式3に、本学研究科指導教員の承諾を得ること）</p>
<p>（共通） ※ 日本語以外の書類は、日本語訳を添付のこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修士課程又は博士前期課程の修了（見込）証明書</li> <li>・ 修士課程又は博士前期課程等における研究等概要（本学所定の様式4に日本語で記入のこと）</li> <li>・ 博士後期課程における研究計画書（本学所定の様式5に日本語で記入のこと）</li> <li>・ 写真2枚（入学願書の所定欄に出願前3か月以内に撮影したものを貼付。サイズ：縦4cm×横3cm）</li> <li>・ 受験票返送用封筒（362円分切手を貼付。ただし、願書受付期限の翌日以降に受験票を取りに来る者は不要）（封筒には住所、氏名を記載し「速達」と朱書きのこと）</li> </ul> <p>※事前審査の際に提出した書類は、提出しなくてよい。</p>			
5. 選抜方法	<p>入学者の選抜は、学力試験（専門科目（英語を含む場合がある））、口述試験【博士後期課程の研究に関する15分程度のプレゼンテーションを含む】及び出願書類を総合して行う。</p>	<p>入学者の選抜は、学力試験（専門科目）、口述試験【博士後期課程の研究に関する15分程度のプレゼンテーションを含む】及び出願書類を総合して行う。</p>	<p>入学者の選抜は、学力試験（専門科目（英語を含む場合がある））、口述試験【博士後期課程の研究に関する15分程度のプレゼンテーションを含む】及び出願書類を総合して行う。</p>
6. 学力試験・口述試験等の日程及び場所	<p>(1) 日 時 平成30年2月27日（火） ・ 専門科目（英語を含む場合がある） 10:00～12:00 ・ 口述試験 13:30～</p>	<p>(1) 日 時 平成30年2月27日（火） ・ 専門科目 10:00～12:00 ・ 口述試験 13:30～</p>	<p>(1) 日 時 平成30年2月27日（火） ・ 専門科目（英語を含む場合がある） 10:00～12:00 ・ 口述試験 13:30～</p>
	<p>(2) 場 所 姫路市新在家本町1丁目1番12号 兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス （詳細については、当日、本学キャンパスに掲示する）</p>		
7. 合格発表	<p>平成30年3月5日（月） 午前10時 （姫路環境人間キャンパス情報・教育棟1階ロビー窓ガラス面に掲示するとともに、合格者には郵便により通知する。なお、電話による問い合わせには一切応じない）</p>		

## 8. 入学料及び授業料（平成29年4月1日現在）

(1) 本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程へ進学する者

区分		納入時期			計
		入学手続き時	平成30年4月	平成30年10月	
入学料					
授業料			267,900円	267,900円	535,800円
諸経費		36,000円			36,000円

(2) その他の者

区分		納入時期			計
		入学手続き時	平成30年4月	平成30年10月	
入学料	甲（県内）	282,000円			282,000円
	乙（県外）	423,000円			423,000円
授業料			267,900円	267,900円	535,800円
諸経費	本大学卒業生	36,000円			36,000円
	他大学卒業生	78,000円			78,000円

(注) (1) 公立大学法人兵庫県立大学授業料等に関する規程が改正された場合は、その金額による。

(2) 甲は次の各号に掲げる者に、乙はその他の者に適用する。

ア 入学の日（平成30年4月1日）の1年前から引き続き兵庫県内に住所を有する者

イ 配偶者又は1親等の親族が、入学の日の1年前から引き続き兵庫県内に住所を有する者

ウ 外国人特別選抜入試により入学する者

## 9. 入学手続

手続期間 平成30年3月下旬

入学手続書類は、平成30年3月上旬に郵送の予定

## 10. 注意事項

- 出願書類等を郵送する場合は、簡易書留（締切日必着）とすること。  
（送付先：〒670-0092 姫路市新在家本町1丁目1番12号 兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課）
- 既に納付された入学審査料は、理由のいかんにかかわらず返還しない。
- 一般選抜の出願資格③④、特別選抜（外国人）の出願資格③④に該当する者、及び特別選抜（社会人）が出願する場合は、出願に先立ち事前審査を実施する。4 ページ「出願資格認定について」を読み、必要書類の様式は学務課に問い合わせること。
- 職業を有している等の事情により、標準就業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象に、長期履修制度を設けている。希望する者は「長期履修制度について」を読み、必要書類を揃えて期日までに申請手続きを行うこと。
- 授業はすべて日本語で行われるので、外国人学生で日本語の能力が十分でない者は、日本語の予備教育を受けておくことが望ましい。外国人学生は、在学中の学費・生活費等について、自ら責任を持って準備する必要がある。
- 身体に障がいやを有する入学志願者との事前協議  
身体に障がいがある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、願書受付期間前の平成30年1月10日（水）16:00までに申し出ること。協議申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出し、必要な場合本学において志願者又はその立場を代弁しうる関係者等との面談を行う。

参考 出願手続に必要な書類等一覧

	一般選抜	特別選抜（社会人）	特別選抜（外国人）
(1) 入学願書	○ (様式1)	○ (様式1)	○ (様式1)
(2) 推薦書	—	○ (様式2) ※事前出願資格認定で提出	—
(3) 研究指導承諾書	○ (様式3)	—	○ (様式3)
(4) 博士前期課程等における研究等概要	○ (様式4)	○ (様式4)	○ (様式4)
(5) 博士後期課程における研究計画書	○ (様式5)	○ (様式5)	○ (様式5)
(6) 住民票	外国人	外国人	—
(7) 出身大学の成績証明書及び出身大学院の成績証明書。修士課程又は博士前期課程の修了（見込）証明書	○	○	○
(8) 写真2枚	○	○	○

出願資格認定について

(1) 事前審査

一般選抜の出願資格③④、特別選抜（外国人）の③④に該当する者、及び特別選抜（社会人）が出願する場合は、出願に先立ち事前審査を実施する。

下記の書類を希望する研究指導教員に提出し、あらかじめ協議し審査を受けた上で、平成30年1月4日（木）～1月10日（水）までに、姫路環境人間キャンパス学務課まで提出すること。郵送の場合は簡易書留郵便（締切当日必着）とし、封筒に「博士後期課程出願資格審査書類在中」と朱書きすること。

- ・ 出願資格認定審査申請書（本学所定の様式6）
- ・ 本学環境人間学研究科指導教員の推薦書（社会人学生のみ、本学所定の様式2）
- ・ 卒業証明書（最終出身学校）※日本語以外の証明書は日本語訳を添付すること
- ・ 成績証明書（最終出身学校）※日本語以外の証明書は日本語訳を添付すること
- ・ 研究・活動報告書（その1）（本学所定の様式7）
- ・ 研究・活動報告書（その2）（本学所定の様式8）
- ・ 研究・活動内容確認書（本学所定の様式9）
- ・ 審査結果通知用封筒（長3封筒に速達郵便切手362円分を貼り、返送先の住所・氏名を記入したもの）

(2) 出願手続

出願資格認定の審査結果は文書で平成30年1月15日（月）までに本人あて通知する。認定された者は、願書受付期間中に所定の書類を提出し、出願手続をとること。

Ⅱ. 博士後期課程指導教員と授業科目内容

(平成 30 年 4 月入学者用・平成 29 年 4 月 1 日現在)

授業科目	担当教員(研究部門)及び授業等の概要
環境人間学特別演習	<p>本特別演習は教員の個別のフィールドから、環境と人間の相互関係について考察し、総合的に捉えることができるようにする。また、これらに隠されている問題を正しく認識・評価し、問題の解決をめざし、好ましい環境創造のための新しい知の体系化を考究することにより、それぞれの専門領域における諸問題を総合的に考察し、解決できる能力を深めさせる。</p> <p><b>【人間環境部門】</b></p> <p>石倉和佳 教授 (英文字および英学史の視点から)            *伊藤美紀子 教授 (疾患における代謝異常と栄養療法の視点から)            *内田勇人 教授 (子どもの発達と健康、高齢者の健康の視点から)            *尾崎公子 教授 (教育政策の視点から)            *坂上元祥 教授 (疾患発症における遺伝的因子と環境因子の視点から)            *寺西雅之 教授 (文体論および英語教育・学習論の視点から)            *永井成美 教授 (生体内環境と食との関わりという視点から)            *吉村美紀 教授 (食品に対するヒトの感覚機能と健康の視点から)</p> <p><b>【社会環境部門】</b></p> <p>*池野英利 教授 (生物システム論の視点から)            石田弘明 教授 (植生学の視点から)            *宇高雄志 教授 (人間居住の視点から)            *太田英利 教授 (歴史生物学の視点から)            *大橋瑞江 教授 (生態系の構造と機能の視点から)            *加藤陽二 教授 (食品・生命科学と生活環境の視点から)            木村玲欧 准教授 (社会科学的的手法による災害・防災研究の視点から)            土川忠浩 教授 (住環境創造論の視点から)            深江亮平 教授 (環境関連材料学の視点から)            山村 充 教授 (地球温暖化政策論の視点から)</p>

\*印は研究指導教員



## 長期履修制度について

### (1) 趣 旨

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象とし、事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができる。

### (2) 出願資格

長期履修学生として出願することができる者は入学資格を有する者のうち、次のいずれかに該当する者である。

ア 職業を有する者（正規職員以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者）

イ 育児、長期介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者

ウ 病気等その他やむをえない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると研究科長が認めた者

### (3) 在学期間

長期履修学生の在学期間は博士前期課程にあつては3年以上4年まで、博士後期課程にあつては、4年以上6年までとなる。なお、長期履修を認める期間は1年単位である。

### (4) 長期履修制度に係る授業料

公立大学法人兵庫県立大学授業料等に関する規程で定められた大学の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を長期履修学生として認められた在学期間（以下「長期在学期間」という）の年数で除した額とする。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は再計算される。

$$\text{長期履修学生の年間の授業料} = \frac{\text{通常の授業料} \times \text{標準修業年限}}{\text{長期在学期間の年数}}$$

### (5) 長期在学期間の延長

長期在学期間の延長は認められない。

### (6) 長期在学期間の短縮

長期履修学生が長期在学期間を満了しないうちに課程を修了する必要単位数を取得する見込みのある場合は、長期在学期間の短縮をすることができる。

なお、在学期間を短縮する場合は、短縮を認められるときに短縮に係る授業料の差額が必要となる。長期在学期間の短縮を受けようとする者は、短縮により修了することとなる年度の11月1日～12月28日までに長期在学期間短縮願を学務課に提出すること。

### (7) 申請手続き

長期履修学生を希望する方は、事前に指導教員に相談の上、次のア、イ、ウの書類を入学手続き期間中に、姫路環境人間キャンパス学務課へ提出すること。（期間厳守）ただし、何か特別な事情がある場合は学務課へ相談すること。

ア 長期履修学生許可願

イ 理由書

ウ 別表に定めるその他必要な書類

### 別表

区 分	必 要 書 類
職業を有する者（正規職員以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者）	在職証明書又はそれに代わるもの
育児、長期介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者	本人の申立書
病気等その他やむをえない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると研究科長が認めた者	診断書等研究科において必要とされる書類

## アクセス及び建物配置図

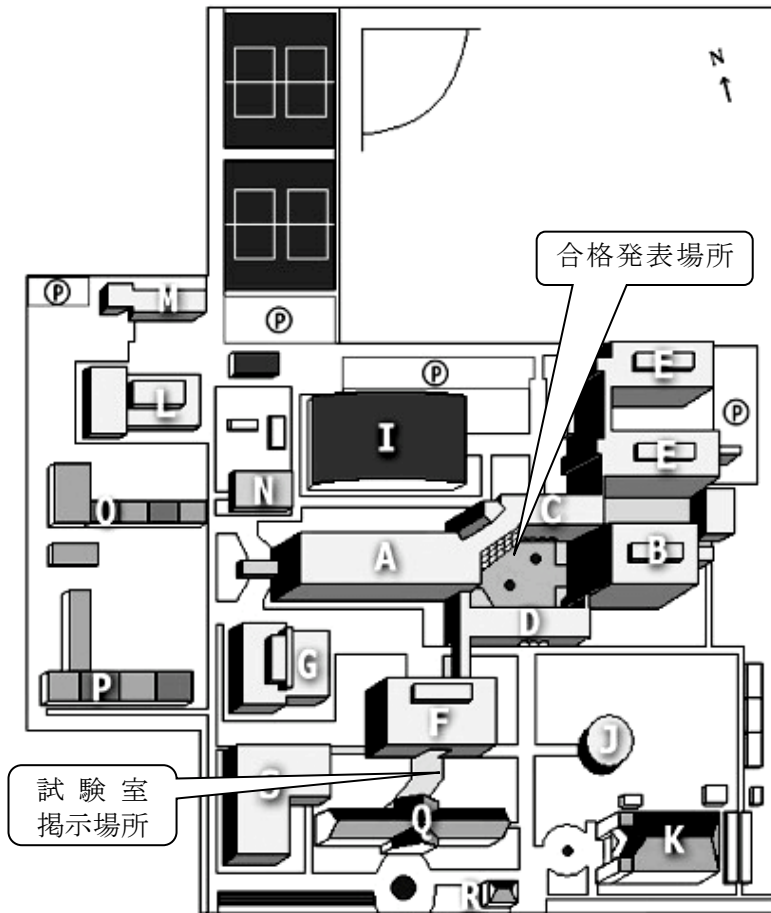
### バスでお越しの方

料金 大人 210 円（平成 29 年 4 月現在）JR・山陽電鉄姫路駅北側より神姫バス（西高前行き、田寺北口行き、書写ロープウェイ行き、大池台行き）乗車 「県立大環境人間学部」降車

### タクシーでお越しの方【重要】

中央改札出て（お城側）、『近距離タクシー乗り場』が便利です。行き先を「環境人間学部」とはっきり教えてください。（乗車 10 分程度で到着するはずですが、「兵庫県立大学」だけを行き先として伝えると間違って工学部（書写）などに行く場合がありますので、充分ご注意ください）

兵庫県立大学 姫路環境人間キャンパス配置図



- A 棟： 情報・教育棟
- B 棟： 研究棟 I
- C 棟： 研究棟 II
- D 棟： 事務棟
- E（南）棟： 研究棟 III
- E（北）棟： 研究棟 IV
- F 棟： 講義棟
- G 棟： 学術情報館
- I 棟： 体育館
- J 棟： 音楽堂
- K 棟： 講堂
- L 棟： 学生会館（生協）
- M 棟： クラブハウス
- N 棟： あじさい館
- O 棟： いちょう北館
- P 棟： いちょう南館
- Q 棟： ゆりの木会館
- S 棟： 研究棟 V
- R 棟： 保安室

正門

## 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

ホームページ <http://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/daigakuin/index.html>

〒670-0092 兵庫県姫路市新在家本町1丁目1番12号

TEL (079) 292-1513 (学務課直通)

FAX (079) 292-1530